

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

感動をデザインします

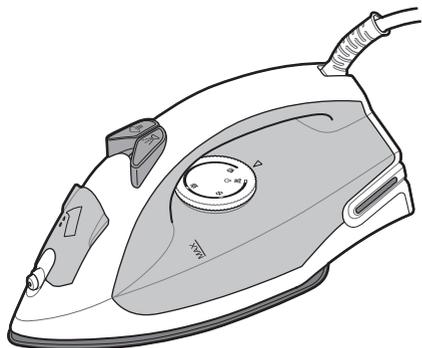
TWINBIRD

家庭用

スチームアイロン

SA-4864

SA-4863



取扱説明書

つながる
お得なコンテンツ
製品登録・facebook



製品登録でサポートがスムーズに

- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入を受けてください。

2	安全上のご注意
4	使用上のご注意とお願い
6	各部の名称とはたらき
7	きれいにアイロン・スチームをかけるコツ
10	使いかた
13	お手入れ
14	故障かな?と思ったら
15	アフターサービス / 仕様

SA-4864
SA-4863

安全上のご注意

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明



は、してはいけない「禁止」の内容です。



は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



強制

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。

発煙・発火・感電・けがの原因になります。販売店に点検・修理を依頼してください。

- ・電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・こげくさい臭いがする。
- ・かけ面やハンドルが異常に熱い。
- ・その他の異常、故障がある。



分解禁止

絶対に分解・修理・改造は行わない。

発火したり、異常動作によるけがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

やけど・感電・けがをする恐れがあります。



接触禁止

使用中や使用直後は高温部(かけ面・スチームなど)に触れない。

かけ面は約 190℃、スチームは約 130℃の高温となります。



禁止

電源を入れたまま、アイロンから離れない。

発火の原因になります。



濡れ手禁止

ぬれた手で使用したり、電源プラグを抜き差ししない。



感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



強制

電源プラグのホコリなどは定期的に拭き取る。

電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。



プラグを抜く

使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜く。

火災や事故の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。

警告



強 制

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。



強 制

定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因になります。



禁 止

蛇口から直接給水しない。

感電・やけど・ショートによる火災の恐れがあります。

注意



禁 止

人や身体および着用したままの衣類に、スチームをかけない。また、アイロン台を通過するスチームに気をつける。

やけどの原因になります。



禁 止

絵表示より高い温度設定でアイロンがけしない。

布地を傷める原因になります。



禁 止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない。



禁 止

本体にコードを巻きつけない。

ショート・発火することがあります。



プラグを抜く

給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く。

感電することがあります。



強 制

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートして発火することがあります。



禁 止

スチームボタンを連続してはやく操作しない。

3 秒間隔よりはやく操作すると、水滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。



禁 止

通電したまま放置しない。

けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



禁 止

落としたりぶついたりしない。

感電・発火の原因になります。



禁 止

本体を激しく動かさない。

やけど・水もれの原因になります。



禁 止

水道水以外の水を使用しない。

製品の破損や衣類を汚す原因になります。



禁 止

本体内部にピンや針金を入れない。衣類にぬい針などをさしたまま、スチームをあてたり、アイロンをかけない。

製品の故障の原因になります。



禁 止

織物製品以外（皮革製品など）に使用しない。

織物製品以外の製品を傷める原因になります。



禁 止

熱や湿気に弱い壁や家具の近くで使用しない。

壁や家具を傷める原因になります。



禁 止

本体が損傷や水漏れがある場合は使用しない。



強 制

衣類の破損防止のため、衣類にアイロンがけに関する表示がある場合は必ず従う。



強 制

製品を運ぶときは、製品が十分に冷えていることを確認する。

けがややけどの原因になります。



強 制

ご使用後は、水タンクの水を抜いて保管する。

水がこぼれたり、次回のご使用時に電源を入れるとスチームや熱湯が吹き出ることがあります。



禁 止

電源コードがねじれたまま収納しない。

断線し、感電や火災の原因になります。

使用上のご注意とお願い

- アイロンがけの際、本体をアイロン台からはみださないようにしてください。スチームによるやけどの原因になります。
- アイロンがけの際、ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。かけ面のフッ素樹脂加工およびセラミック加工を傷つけます。
- 業務用や他の目的に使用しないでください。過負荷による故障の原因になります。
- アイロンを横向きや逆さにしないでください。水漏れの原因になります。
- 着たままの衣類には使用しないでください。けがややけどの原因になります。
- 皮革製品には使用しないでください。変色・変形の原因になります。
- 大切な衣類や高価なものは、目立たないところで「ためしかけ」をしてから、お使いください。
- 水タンクには上水道の水以外の液体（ミネラルウォーター・整水器の水や井戸水、リネンウォーターなどの香料を含んだ水など）を入れないでください。水タンクの破損や衣類を汚す原因になります。
- 初めてスチームをお使いになるときは、スチームから臭いがすることがありますので、数回スチームを空噴きしてからご使用ください。
- かけ面の温度が上がらないうち（通電開始から約 60 秒以内）に、スチームボタンを連続で押してスチームを出すと、スチーム噴出穴から水や熱湯が噴き出したり、スチームが止まることがあります。加熱ランプが消灯してからスチームを出してください。
- スチームを使うときは、温度調節ダイヤルを「高（スチーム）」に設定してください。それより低い温度に合わせてスチームボタンを押すと、スチームに湯滴が混じります。
- 連続してスチームを出すと、本体の表面に水滴が付着することがあります。これはスチームが結露したものです。水滴が多いときはふき取ってください。
- 前回使った水が本体内にあるときは、通電を開始してしばらくするとスチームボタンを押さなくてもスチーム噴出穴からスチームが出ることがありますので、ご注意ください。
- スチーム噴出時に白い粉が出ることがありますが、水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
- 洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンがけをしてください。
- 本体の向きによっては、水タンクから水が供給されず、スチームが出ません。

スチームが使用可能



スチームが使用不可



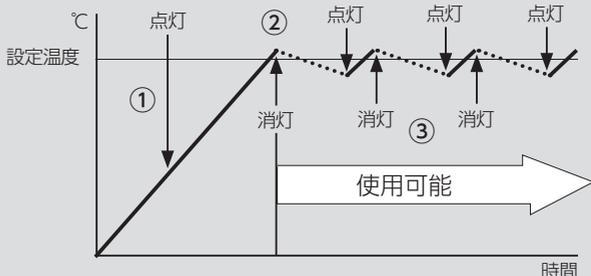
お知らせ

■ 「カチカチ」音について

- ・使用中に「カチカチ」と内部で音がする場合がありますが、自動温度調節（サーモスタット）が動作している音です。異常ではありません。

■ 加熱ランプの点灯／消灯とかけ面の温度変化について

- ① 加熱ランプが点灯し、設定温度になるまで加熱します。
- ② 加熱ランプが消灯したらご使用いただけます。
- ③ その後は点灯、消灯を繰り返して設定温度をキープしますので、そのままご使用いただけます。



繊維製品の取扱いとご使用の目安

おかけになる布地に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合、温度設定位置との関係は下表の通りです。

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	2016年11月までの絵表示			
	2016年12月からの絵表示			
繊維の種類	アクリル・アクリル系・ポリウレタン・ポリプロピレン・ビニリデン	絹・毛・ナイロン・ビニロン・レーヨン（長繊維）・キュプラ・アセート・ポリエステル・トリアセテート	綿・麻・レーヨン（短繊維）・ポリノジック	
温度設定位置	低	中	高（スチーム）	
アイロンかけ面の温度	約 100℃	約 150℃	約 190℃	
設定温度になるまでの時間	約 40 秒	約 50 秒	約 60 秒	

絵表示の見かた（例）

2016年11月までの絵表示	2016年12月からの絵表示	意味
	言葉で表現されます。 (例) あて布使用	指定された温度であて布をする意味です。
	言葉で表現されます。 (例) 裏からかける	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
		アイロンがけはできません。

その他、「スチーム禁止」などの表示がある場合は必ずその指示に従ってください。

- ・衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- ・絵表示のない場合は、繊維名に従い温度を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。
- ・使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- ・熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときはあて布をするか、目立たない部分に「ためしかけ」をして異常のないことを確認してからかけてください。
- ・ビニロンに湿り気を与えてアイロンがけをしないでください。

各部の名称とはたらき

スチームボタン (↑)

押すと約1秒間スチームが出ます。3秒以上の間隔で押してください。

! 本製品は手動式です。

スチームボタンを押すたびにスチームが出ます。自動で連続してスチームを出すことはできません。

注水口ふた／注水口

スチーマー、またはスチームアイロンとして使うときに、上水道の水を水タンクへ入れます。

! 水タンクに水を入れるときは、電源プラグをコンセントから抜き、給水カップを入れてください。

スプレーノズル

スプレーボタン (☂)

押すとスプレー（霧状の水）が出ます。

満水位置 (MAX 線)

満水は約130mlです。



水タンク

初めて使用する際は、水タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をしてお届けしているため、異常ではありません。

温度調節ダイヤル

温度設定をするときに回します。



ハンドル

本体

電源コード

電源プラグ

加熱ランプ (赤)

点灯／消灯でかけ面の温度コントロールをお知らせします。加熱ランプの動作については、⇒5ページ「加熱ランプの点灯／消灯とかけ面の温度変化について」をご参照ください。

かけ面

スチーム噴出口 (21 個)

かけ面

SA-4864：セラミックコート加工

SA-4863：フッ素樹脂加工

長く使用すると摩耗してすべりが悪くなる場合がありますが、そのまま使えます。

付属品

給水カップ (90ml) …1

水タンクに水を入れるときに使います。



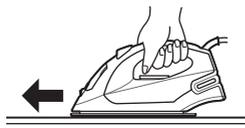
きれいにアイロン・スチームをかけるコツ

●アイロンの持ちかた

片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。

■軽くすべらせる

戻りジワを防ぐため、
一方向に軽くかけ
ます。



■しっかり押さえる

ガンコなシワ、厚手の布地の
折り目つけなどは、
しっかり押さえます。



●アイロン(ドライ/スチーム)のかけかた



ワイシャツ

1. エリ



- ぬい目を引っ張りながら
両端から中央に向かって。
- スプレーのりをかけた
ときはドライアイロンで。

2. 肩



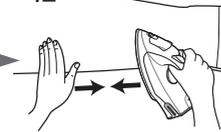
- 後ろヨークの両端を折りた
たんで後ろに引き寄せる。
- エリのまわりにそってか
ける。

3. カフス



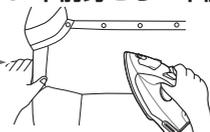
裏側から、ぬい目を引っ張
りながら両側から中央に向
かって。

4. 袖



ぬい目で折
り、ぬい目
を押さえて
シワを伸ば
し整える。

5. 下前身ごろ・下前前立て



- ヨークの部分はエリ
を引っ張りながら。
- ボタンのまわりは
アイロンの先端を
使って。

6. 後ろ身ごろ



- 裏から軽くすべらせるように。
- ヨークの部分はアイロンの先端
を使って。

7. 上前身ごろ



- 軽くすべらせるように。
- ヨークの部分はエリを引っ張りながら。
- ポケットは下から上にすべらせる。

8. 上前前立て



上下方向に引っ張りながら。

アイロンがけのワンポイントアドバイス

- 綿や麻などには霧吹きをしましょう
霧吹きをしてからドライアイロンをかけるときれいに仕上がります。
- かけ面に衣類がからみつくときは
静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてから本体を持ち上げます。
- スプレーのりなどの仕上げ剤を使うときは
成分にシリコンが配合されたものをお使いください。
衣類にスプレーしてからひと呼吸おき、のりを衣類になじませてからかけると、アイロンがかけやすく効果的です。
洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライアイロンがけをします。

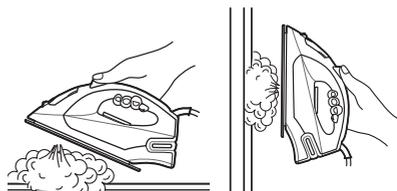
少し固めに仕上げたいときは…(スプレーのり)⇒
アイロンがけ(ドライ)を繰り返します。
(一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります。)

- 洗たくのり付けをした生乾きの衣類には
必ず、ドライアイロンをかけてください。
- アップリケや接着芯などを接着するときは
必ず「あて布」をして、アイロンがけをしてください。
説明書が添付されているときは、それに従ってください。
かけ面にのり成分が付着した場合は、かけ面が冷えてからその都度お手入れをしてください。
のりが付着したままお使いになると、かけ面にこびりついて、取れにくくなります。
また、そのままぬれた布にアイロンがけをすると、色移りする場合があります。

● スチームのかけかた

■ 軽く浮かせる

毛足の長い繊維やにおいとりは、軽く浮かせてスチームをあてます。



- 本体の向きによっては、水タンクから水が供給されず、スチームが出ません。
- 本体を横向きや逆さにしないでください。注水口から水が漏れることがあります。

スチームが使用可能

スチームが使用不可



お願い

！大切な衣類や高価なもの、熱に弱い繊維は、目立たないところで「ためしかけ」をしてからお使いください。「ためしかけ」は、衣類の目立たないところで、かけ面を 10cm 程度離してスチームをあて、繊維に異常が出ないことを確認しながら、徐々に近づけてためします。

お知らせ

！スチームのかけかたは、あくまでも目安です。生地によっては効果が出にくいものや出ないものもあります。

！厚手の綿や麻は、スチームでのシワ伸ばしは不向きです。スプレーで十分に湿らせてからドライアイロンをかけることをおすすめします。

！ウール・カシミアなどの起毛性衣類にかけ面を近づけて使用すると、毛並みが乱れて変色（色が濃くなる）したように見えます。

< 素材別適合表 > ○ 適 △ 条件あり × 不可

素材	適合表	ワンポイント
ウール カシミア	○	シワを伸ばして、ふっくらとさせたい時に。起毛性衣類は毛並みが乱れて変色したように見えることがあります。目立たないところで「ためしかけ」をしてからお使いください。
シルク	○	シワを伸ばして、風合いを出したい時に。変色することがあります。目立たないところで「ためしかけ」をし、長い時間あてないようにお使いください。
ベルベット	○	テカリや薄手の布の風合いを出したい時に。
ポリエステル	○	綿とポリエステルとの混紡にもお勧めです。
麻 50%以下	○	ポリエステル、綿との混紡にもお勧めです。
綿（薄手）	○	Tシャツやフリルのついたものなどに。
綿（厚手）	△	ジーンズなどの厚手の生地は不向きです。
麻 100%	×	シワが伸びにくい素材です。
革製品	×	縮んだり、変色したりするので使用できません。

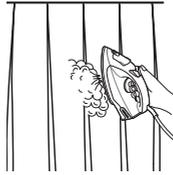
〈使用例〉 ! 素材別適合表 (⇒ 8 ページ) を確認のうえご使用ください。

■ アイロンがけのむずかしい薄物の服やレースや刺繍などのついたデリケートな服に



ハンガーにかけたまま衣服から離してスチームをかけます。

■ 移動しにくいもののくせとりに (カーテン、カーペット、ソファなど)



テカリや静電気の軽減にも役立ちます。

■ 衣類のたたみジワなど、お出かけ前の忙しいときのシワ伸ばしに

■ セーターやカーディガンなどをふんわり仕上げる



衣類から離してスチームをあて、形を整えます。そで口や首まわりなどの伸びやすい部分は、形を整えながらたっぷりスチームをかけます。

■ 毛足の長いコートの上げに

スチームをかけた後、軽くブラシをかけます。

■ いやなにおいとりに



しまいこんでいた衣類の防虫剤のにおいや衣類にしみついたタバコのにおいなどは、全体的にスチームをかけます。



パンツ

ひざのたるみを取る

たるんでいる部分にらせん状にスチームをかける。



ネクタイ

結びじわ・たるみを取る

裏側からスチームをかける。



使いかた

温度調節ダイヤルで温度を調節すると、加熱ランプが点灯します。

! 温度調節ダイヤルが「切」のときは、加熱ランプは点灯しません。

加熱ランプが点灯から消灯に切り替わると使えます。



お願い 製品を置く際は、必ず立てた状態で置いてください。

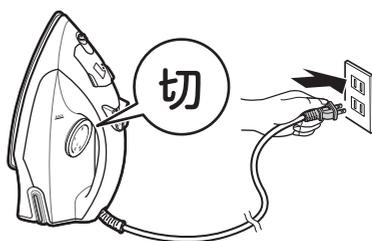
お知らせ 初めて通電したときは、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

使いかたのコツは、7～9ページを参照してください。

■ドライアイロンとして使う

1 電源プラグをコンセントに差し込む。

温度調節ダイヤルを「切」にし、電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 温度調節ダイヤルで温度を設定する。

繊維に合わせた温度に設定します。衣類の絵表示に従ってください。



お知らせ

- 温度設定を高い温度から低い温度に変える場合、冷えるまでに20～30分程度かかります。一度「切」にして冷めてから再度温度設定してください。
- 温度設定は低温のものから高温のものへ使用してください。アイロンの温度上昇に応じてかけると、時間のムダがありません。

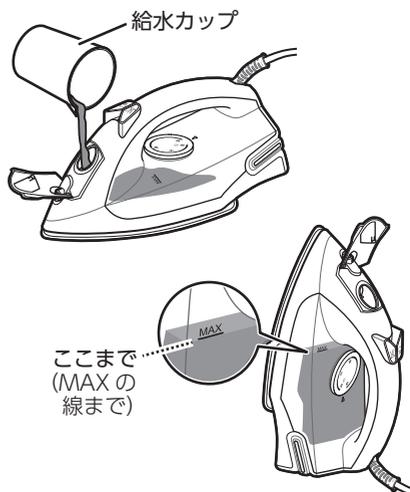
3 アイロンをかける。

加熱ランプが点灯から消灯に切り替わると使えます。

■ スチームアイロン / スチーマーとして使う

1 水タンクに水を入れる。

- ① 注水口ふたを開けます。
- ② 付属の給水カップで上水道の水を入れます。
! 満水は約 130ml です。満水位置以上に入れないでください。
- ③ 注水口の周りについた水滴をふき取ります。
- ④ 注水口ふたをきちんと閉めます。

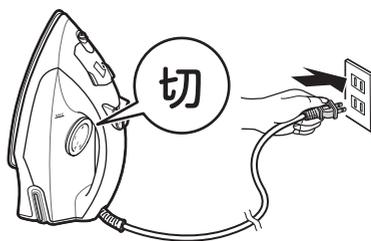


お願い

- 水タンクに水を入れる際には必ず給水カップをご使用ください。直接、水道から入れると水があふれ、本体内に入り感電・故障・ショートのおそれがあります。
- 上水道の水をご使用ください。
- ミネラルウォーター・整水器の水や井戸水、リネンウォーターなどの香料を含んだ水などは入れないでください。

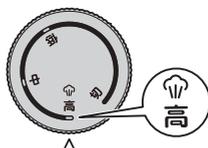
2 電源プラグをコンセントに差し込む。

温度調節ダイヤルを「切」にし、電源プラグをコンセントに差し込みます。



3 温度調節ダイヤルを高（スチーム）に設定する。

「高」以外に設定すると、水もれしたり、スチームが出ないことがあります。



スチームアイロン / スチーマーとして使う (つづき)



注意

- スチームアイロンとして使う場合は、衣類の絵表示で / (高温) に使えます。 / (低温)、 / (中温) の衣類にはあて布をして、目立たないところで「ためしかけ」をして、異常がないことを確認してからかけてください。
- スチーマーとして使う場合、必ず「ためしかけ」をしてください (→ 8 ページ)。熱に弱い繊維 (化繊、絹・毛) の場合、かけ面が衣類に触れると、衣類が溶けたり焦げる恐れがあります。
- 温度調節ダイヤル「高 (スチーム)」より低い温度に合わせてスチームボタンを押すと、スチームに湯滴が混じります。必ず高 (スチーム) にあわせてください。

4

スチームを出す。

温度設定を「高 (スチーム)」に変えて、加熱ランプが点灯から消灯に切り替わると使用できます。

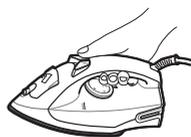
かけ面を水平、または垂直に立て、3 秒以上の間隔でスチームボタンを操作します。



注意

スチームボタンを 3 秒間隔よりもはやく操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

スチームボタン



かけ面：水平



かけ面：垂直



お知らせ

かけ面が水平の場合には、水タンクに水が残っていてもスチームが出ない場合があります。
! 本製品は手動式です。
スチームボタンを押すたびにスチームが出ます。自動で連続してスチームを出すことはできません。

〈スチームが出にくいとき〉

- 使いはじめ…スチームボタンを 3～4 回操作してください。それでもスチームが出にくいときは、本体を振ってからスチームボタンを押してください。
- 水タンクの水が少なくなったとき…満水位置まで水を入れてください。

■ スプレーを使う

麻・綿の布地に。毛製品をふっくら仕上げるときに。

かけ面を水平にして、布から 10cm くらい離し、スプレーボタンを押します。

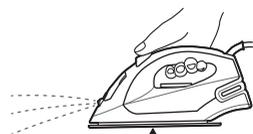
スプレーノズルからスプレー (霧状の水) が噴出します。



お知らせ

絹にはスプレー (霧吹き) しないでください。布地を痛めることがあります。

スプレーボタン



布

約 10cm

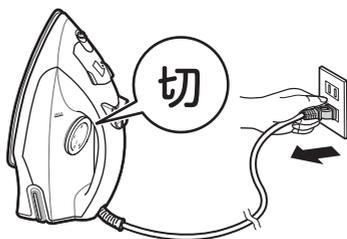
〈スプレーが出にくいとき〉

- 使いはじめ…スプレーボタンを 3～4 回操作してください。
- 水タンクの水が少なくなったとき…満水位置まで水を入れてください。

■使い終わったら

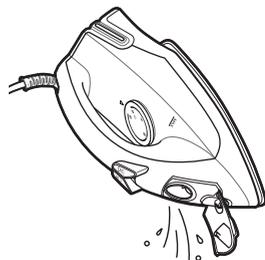
1 電源を切る。

- ① 温度調節ダイヤルを操作して「切」にします。
- ② 電源プラグをコンセントから抜きます。



2 水を捨てる。

注水口ふたを開け、水を捨てます。



3 収納する。

本体とかけ面が冷めてから、注水口ふたを閉め、安定した場所に立てた状態で置いてください。



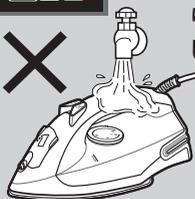
注意

ご使用後は、水タンクの水を抜いて保管してください。水がこぼれたり、次回のご使用時にスチームや熱湯が吹き出ることがあります。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れをしてください。

警告



• 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

ショート・感電の原因になります。

お願い

- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類、アルカリ性洗剤では絶対に拭かないでください。
- 本体のかけ面は金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤で磨かないでください。かけ面が傷みます。



■スチーム噴出穴のつまり

つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布でふいてください。その後、スチーム温度に加熱してから、ご不用の布地の上で数回スチームを噴出してください。



■かけ面の汚れ

スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布でふいてください。



■本体の汚れ

少量の中性洗剤を水でうすめ、布に浸してからよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとってください。



故障かな？と思ったら

こんなときは？	調べるところ	処 置
熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	布地に合った温度に設定していますか？	設定温度を適温に合わせてください。
スチームが出ない 少ない	スチームボタンをしっかりと押していますか？	スチームボタンをしっかりと押してください。
	水タンクに水が入っていますか？	付属の給水カップで水タンクの満水位置まで水を入れてください。
	水タンク内にゴミが入っていませんか？	ゴミを取り除き、きれいな上水道の水を入れてください。
	スチームボタンを3～4回押しても出ませんか？	本体を振ってからスチームボタンを押してください。
	温度調節ダイヤルは「高（スチーム）」に設定してありますか？	温度調節ダイヤルを「高（スチーム）」に設定してください。
	上水道以外の水を使用していませんか？	水タンク内の水を捨て、きれいな上水道の水を付属の給水カップで水タンクの満水位置まで入れてください。
	スチーム噴出穴にゴミや水あかがつまっていませんか？	つまようじなどで噴出穴のつまりを取り除いてください。
	本体を逆さ向きや横向きにした状態で使用していませんか？	本体を逆さ向きや横向き以外で使用してください。（⇒4ページ）
	スチームボタンを押し続けていませんか？	一度スチームボタンを離してから、もう一度スチームボタンを押してください。
スチームが途中で止まる	通電を開始し、温度設定を「高（スチーム）」に合わせてからすぐにスチームボタンを押していませんか？	加熱ランプが、消灯するまで約60秒間待つから、スチームを出してください。
	使い始めは、加熱ランプが消灯に変わってもスチームを連続で出し続けると、かけ面の温度が下がってスチームが停止することがあります。加熱ランプが点灯から再び消灯に変わるまで約30秒間待つから、再びスチームを出してください。	
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか？	温度設定を適温に合わせるか、あて布をしてください。
	温度設定を「高（スチーム）」から「低」に変えたとき、適温になってから使用していますか？	冷えるまでに20～30分程度かかります。一度温度調節ダイヤルを「切」にし、冷めてから再度温度設定をしてご使用ください。
	「高（スチーム）」以外の繊維にスチームアイロンをかけるとき、あて布をしていますか？	あて布をしてください。
水が漏れる 湯滴が出る	低い温度でスチームボタンを押していませんか？	温度調節ダイヤルは「高（スチーム）」に設定してください。
	通電直後に使用していませんか？	通電直後で加熱ランプが点灯している間はスチームになりません。消灯するまで待つてください。
	スチームボタンを3秒間隔よりはやく操作していませんか？	スチーム使用時は、スチームボタンを3秒以上の間隔で押してください。
	本体を逆さ向きや横向きにした状態で使用していませんか？	本体を逆さ向きや横向きにすると、注水口から水が漏れます。
加熱ランプが点灯しない	温度設定を「高（スチーム）」から「低」に変えたとき、冷えるまでに20～30分程度かかります。一度温度調節ダイヤルを「切」にし、冷めてから再度温度設定をしてご使用ください。	

アフターサービス／仕様

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

- このスチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後、5年です。
- 補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のおしき〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係

☎（フリーダイヤル）0120 - 337 - 455
FAX (0256) 93 - 1077

お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2



警告

お客様ご自身の修理は大変危険です。
絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

仕様

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

電 源	AC100V 50 - 60Hz
消 費 電 力	1000W
電 源 コ ー ド (約)	1.9m
注 水 量 (約)	130ml
か け 面 の 面 積 (約)	130cm ²
製 品 質 量 (約)	740g
製 品 寸 法 (約)	幅 240 × 奥行 100 × 高さ 120mm

愛情点検



★長年ご使用のスチームアイロンの点検を！

ご使用の際
このようなことはありませんか。

- 電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。
- 電源コードが傷ついたり、電源コードを動かすと通電しなかったりする。
- こげくさい臭いがする。
- かけ面やハンドルが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

